



朝日地球会議 2017

10月1～3日開催



分断から

グローバル化の終末 出口ない深刻さ

マックス・プランク社会研究所名誉所長 ヴォルフガング・シュトレーク氏



10月2日 12:30～

地球の未来 極地にかギ

温暖化が進めば地球の未来はどうなってしまうのか。なぞを解くカギは極地にある。



氷の融解が加速するグリーンランド。海へ流れ込み海面上昇に拍車をかける

極寒の南極大陸内陸で深さ約3千メートル、氷は70万、80万年前に達し、温暖な間氷期と氷期が10万年周期で繰り返されたことがわかる。グリーンランドは約13万年前だが、気候や環境の細かい変動をつかめる。

10月1日 14:45～

10月1日(日) イイノホール

- 12:30～ GLOBE企画 **壁が世界を分断する?**
＜パネリスト＞
ジェームズ・F・ホリフィールド (米サザンメソジスト大学教授) =写真=、木村草太 (首都大学東京教授)▽コーディネーター・国末憲人 (本紙GLOBE編集長)
- 12:45～ **子どもたちの未来を考える**
＜ゲスト＞落合陽一 (メディアアーティスト、筑波大学長補佐) =写真▽聞き手・中山晶二郎 (withnews編集長)
- 12:45～ **海底に眠る資源を探る - Team KUROSHIOの挑戦**
＜パネリスト＞
横田浩明 (三井造船企画本部海洋事業推進部長) =写真=、中谷武志 (海洋研究開発機構技術研究員、Team KUROSHIO共同代表)▽コーディネーター・中山由美 (本紙社会部記者)

- 14:45～ ハフポスト企画 **ジェンダーを超えるアートの可能性**
＜ゲスト＞スプツニ子! (現代美術家)▽聞き手・竹下隆一郎 (ハフポスト日本版編集長)
- 14:45～ **南極観測60年 極地から地球を語る**
＜ゲスト＞東久美子 (情報・システム研究機構 国立極地研究所教授) =写真▽聞き手・中山由美
- 15:00～ **持続可能な環境先進都市・東京を目指して**
小池百合子 (東京都知事)
- 15:30～ **建築で世界を駆ける**
＜ゲスト＞坂茂 (建築家) =写真▽聞き手・大西若人 (本紙編集委員)

10月2日(月) 帝国ホテル東京

- 12:10～ **来賓あいさつ**
岸田文雄 (自民党政調会長、前外相)
- 12:30～ **講演 「グローバル化」と国際国家システムの危機**
ヴォルフガング・シュトレーク (社会学教授、マックス・プランク社会研究所名誉所長)
- 13:30～ **講演 21世紀のポピュリズムと民主主義**
ピエール・ロザンヴァロン (コレージュ・ド・フランス教授〈近現代政治史〉)
- 14:40～ **パネル討論 分断から共存へ**
ヴォルフガング・シュトレーク、ピエール・ロザンヴァロン、ジェームズ・F・ホリフィールド▽コーディネーター・西村陽一 (本社常務取締役〈コンテンツ統括・編集担当〉)
- 16:20～ **よしもとSDGs大喜利**
＜出演者＞桂きん枝=写真 桂三若、桂三四郎、桂三度、NON STYLE石田明、尼神インター誠子
- 16:45～ **スペシャルトーク SDGsで世界を変える**
＜ゲスト＞アミーナ・モハメッド (国連副事務総長)▽聞き手・国谷裕子 (キャスター)



朝日地球会議2017 検索

参加申し込み 9月13日締め切り

参加申し込みは、公式サイト (http://t.asahi.com/awf17) からお願いいたします。参加は無料です。公式サイトでは講演、パネル討論などの内容とともに、登壇者の略歴を紹介しています。ご希望の日にお申し込みいただけます。申し込み締め切りは9月13日です。応募多数の場合は抽選となります。お問い合わせは03・6256・0395 (平日10:00～17:00) へ。



なん て なめらか NTN

エネルギーの未来も、なめらかに回していきたい。

たとえば、風力発電にも、NTNのベアリング技術。なめらかに回転することで、無駄なく発電。世界中の風を、エネルギーに変えています。さらに、これからの地産地消エネルギー時代に向けて、小形の発電機も販売を開始。NTNの技術が、エネルギーの未来をなめらかに回していきます。



世界をなめらかにする仕事。

